

観察した鳥類チェックリスト (分類表記は鳥類目録第8版に従う)

★カモ目	・タマシギ科	★ハヤブサ目	・ヒタキ科
・カモ科	□ タマシギ	・ハヤブサ科	□ ジョウビタキ
□ ハシビロガモ	・シギ科	□ チョウゲンボウ	・スズメ科
□ オカヨシガモ	□ タシギ	□ ハヤブサ	□ スズメ
□ ヨシガモ	□ イソシギ	★スズメ目	・セキレイ科
□ ヒドリガモ	・カモメ科	・モズ科	□ キセキレイ
□ カルガモ	□ ユリカモメ	□ モズ	□ ハクセキレイ
□ マガモ	□ セグロカモメ	・カラス科	□ セグロセキレイ
□ オナガガモ	□ オオセグロカモメ	□ カケス	□ タヒバリ
□ コガモ	★カツオドリ目	□ オナガ	・アトリ科
□ ホシハジロ	・ウ科	□ ハシボソガラス	□ アトリ
□ キンクロハジロ	□ カワウ	□ ハシブトガラス	□ シメ
□ ミコアイサ	★ペリカン目	・シジュウカラ科	□ コイカル
★キジ目	・サギ科	□ ヤマガラ	□ ウソ
・キジ科	□ ヨシゴイ	□ シジュウカラ	□ カワラヒワ
□ キジ	□ ゴイサギ	・ヒバリ科	・ホオジロ科
★ハト目	□ アマサギ	□ ヒバリ	□ ホオジロ
・ハト科	□ アオサギ	・ヒヨドリ科	□ カシラダカ
□ キジバト	□ ダイサギ	□ ヒヨドリ	□ アオジ
★ツル目	□ チュウサギ	・ツバメ科	□ オオジュリン
・クイナ科	□ コサギ	□ ツバメ	□
□ クイナ	★タカ目	・ウグイス科	□
□ パン	・ミサゴ科	□ ウグイス	□
□ オオバン	□ ミサゴ	・エナガ科	□
□ ヒクイナ	・タカ科	□ エナガ	□
★カイツブリ目	□ ツミ	・ヨシキリ科	□
・カイツブリ科	□ ハイタカ	□ オオヨシキリ	□
□ カイツブリ	□ オオタカ	・セッカ科	□
□ カンムリカイツブリ	□ チュウヒ	□ セッカ	(外来種や家禽)
□ ミミカイツブリ	□ トビ	・メジロ科	□ コブハクチョウ
□ ハジロカイツブリ	□ ノスリ	□ メジロ	□ バリケン
★チドリ目	★ブッポウソウ目	・ムクドリ科	□ ガチョウ
・セイタカシギ科	・カワセミ科	□ ムクドリ	□ アヒル
□ セイタカシギ	□ カワセミ	・ツグミ科	□ ドバト
・チドリ科	★キツツキ目	□ シロハラ	
□ タゲリ	・キツツキ科	□ アカハラ	
□ ムナグロ	□ コゲラ	□ ツグミ	
□ コチドリ			

このパンフレット持参で
てがたん参加者の方は
当日、博物館入館無料です。

【7月のテーマ】 葉っぱのハ・テ・ナ

案内人：伊東茂子（市民スタッフ）
望月みずき（鳥の博物館学芸員）



▲ヌルデの葉っぱ。1枚の葉っぱはどこからどこまで？

夏は木々の葉が茂り、緑豊かな景色が広がる季節です。葉の形や大きさ、生え方は種類によって様々で、そこから植物たちの巧みな生存戦略を読み解くことができます。葉っぱのつくりや役割に注目し、博物館まわりのさまざまな葉を見比べてみましょう。

2026年7月11日（土）

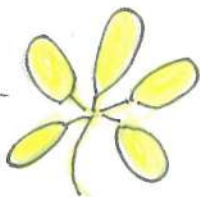
てがたん

「葉っぱのハ・テ・ナ」

① 葉のつくりや役割を知ろう

② 鳥の博物館のまわりには、
どんな葉っぱがあるのか、
じっくり探して観察してみよう

アケビの掌状複葉
(しょうじょうふくよう)



コブシの葉は
倒卵形
そっくりな葉が
たくさんあります

葉のつくり

ヤマザクラの葉です

葉縁
(ギザギザ、
ツルツル
もあります)



托葉は葉が開くと間もなく落ちてしまう

かわいい
ハート型の
葉っぱをさがそう!
オドコロ
ドクダミ

ヤナギ類
披針形
(ひしんけい)

マメ科
3出複葉の
クズは暑いと
葉をとじま
ねちめい

カタバミも
ハート型



ユズの葉の葉柄は、
翼葉といひます
(よくよう)

オカメザクラの葉には
花外蜜腺が
あります

ヌルデ
(ウルシ科)
ヌルデの葉は
羽状複葉
(ヌルデの虫こぶは
染料になります)



(よく)
葉軸には翼
があります

毒のあるウミスズクサ
を食べるチョウの幼虫
もいます!!

コウヤマキの葉は
2枚の葉が合着、葉裏に白い気孔帯あります

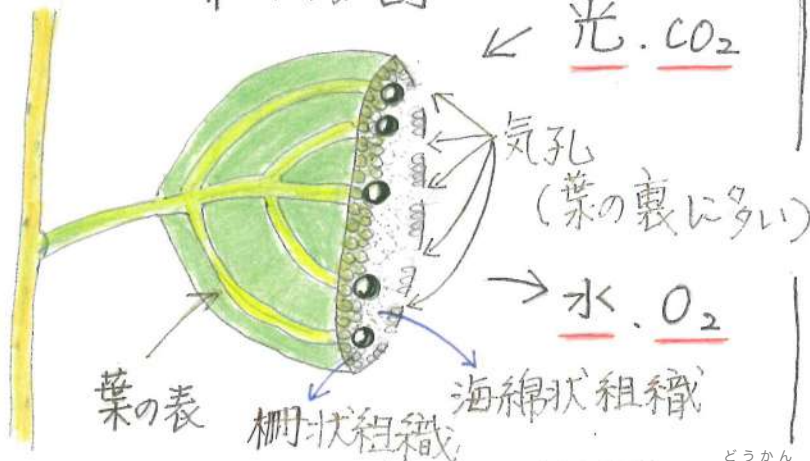


葉の役割

光・CO₂

気孔
(葉の裏に多い)

水・O₂



根からの水が通る 道管
葉でできた栄養が通る 篩管